

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



平成27年7月24日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日立ハイテクノロジーズ

コード番号 8036 URL http://www.hitachi-hightech.com/jp/

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 宮崎 正啓

問合せ先責任者 (役職名) CSR・コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 横井 芳人 (TEL) 03-3504-5138

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	150,595	0.6	12,506	△11.1	11,921	△14.3	7,719	△19.9	7,719	△19.7	10,430	△0.3
27年3月期第1四半期	149,664	—	14,063	—	13,904	—	9,631	—	9,607	—	10,461	—

本ページ以外では「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を「親会社株主に帰属する四半期利益」と表示しております。

27年3月期第1四半期の売上収益及び営業利益ならびに税引前利益の金額は、継続事業のみを表示しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	56.12	—
27年3月期第1四半期	69.85	—

「基本的1株当たり四半期利益」「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。
本ページ以外では「基本的1株当たり四半期利益」「希薄化後1株当たり四半期利益」を「基本的1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益」
「希薄化後1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益」と表示しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	518,797	308,685	308,359	59.4
27年3月期	536,705	301,696	301,378	56.2

本ページ以外では、「親会社の所有者に帰属する持分」を「親会社株主持分」と表示しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	25.00	—	30.00	55.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	310,000	3.0	19,200	△15.3	13,900	△17.7	円 銭 101.07
通期	677,000	9.3	46,000	1.8	34,400	10.6	円 銭 250.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	137,738,730株	27年3月期	137,738,730株
28年3月期1Q	206,814株	27年3月期	206,223株
28年3月期1Q	137,532,290株	27年3月期1Q	137,534,971株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 要約四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上収益150,595百万円(前年同四半期連結累計期間(以下、前年同期)比0.6%増)、E B I T(受取利息及び支払利息調整後税引前四半期利益)11,819百万円(前年同期比14.4%減)、税引前四半期利益11,921百万円(前年同期比14.3%減)、親会社株主に帰属する四半期利益7,719百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

②セグメント別の概況

電子デバイスシステム

プロセス製造装置は、一部主要顧客向けの販売が減少し、前年同期に比べ微減となりました。

評価装置は、測長SEMは堅調に推移しましたが、外観検査装置の販売減の影響により減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上収益は28,403百万円(前年同期比3.3%減)、E B I Tは5,534百万円(前年同期比31.7%減)となりました。

ファインテックシステム

社会インフラ検査は、鉄道関連検測装置が鉄道各社の積極的な投資により増加しました。

産業インフラは、既存顧客からの改造案件等サービス事業の取込みにより前年同期並みとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上収益は1,636百万円(前年同期比21.7%増)、E B I Tは202百万円改善し253百万円の損失(前年同期は455百万円の損失)となりました。

科学・医用システム

科学システム(電子顕微鏡・科学機器)は、新製品の拡販や海外向け販売が堅調に推移したため増加しました。

バイオ・メディカルは、欧州市場の回復ペースが鈍い中で、中国を中心としたアジア市場で堅調に推移したことから微増となりました。

以上の結果、当セグメントの売上収益は40,433百万円(前年同期比4.3%増)、E B I Tは6,299百万円(前年同期比5.5%減)となりました。

産業・ITシステム

産業ソリューションは、太陽光EPC案件の立ち上げにより増加しました。

ICTソリューションは、車載用ハードディスクドライブが好調に推移したものの、携帯電話事業の終息により大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上収益は17,014百万円(前年同期比1.5%減)、E B I Tは571百万円改善し308百万円の損失(前年同期は878百万円の損失)となりました。

先端産業部材

自動車・輸送機器関連部材は、メキシコ向けビジネスの立ち上がりに加え、米国を中心に堅調に推移したことにより増加しました。

エレクトロニクス関連部材は、携帯電話・PC用メモリー基板の販売減等により減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上収益は前年同期横ばいの64,312百万円、E B I Tは901百万円(前年同期比43.6%増)となりました。

（2）財政状態に関する説明

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より5,386百万円減少し、148,555百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期利益の減少、営業債務の支出の増加、及び法人所得税の支払が増加したこと等により、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ5,020百万円減少し、3,962百万円の支出に転じました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が減少したこと、及び預け金の払戻等により、前年同期に比べ3,290百万円増加し、1,045百万円の収入に転じました。

以上により、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、前年同期に比べ1,730百万円減少し、2,917百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払が増加したこと等により、前年同期に比べ838百万円支出が増加し、3,539百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本においては個人消費が増加し、企業の設備投資が持ち直すなど景気は回復傾向にあります。また、米国においても雇用環境の改善や内需の拡大が引き続き景気を牽引すると予想されます。一方、新興国においては中国での経済成長率の伸びの低下が懸念され、また欧州においては依然として金融危機の不安を抱えており、先行きの不透明感が強まっています。

当社を取り巻く事業環境は、半導体製造装置市場では、顧客の投資時期など今後の動向に不透明な部分が見込まれます。ファインテックシステム関連市場は、社会インフラ検査及び産業インフラにおいて設備投資が活発化すると期待されます。科学・医用システム関連市場は、科学システムにおいては民間需要の回復が期待され、バイオ・メディカルにおいては、欧州市場の回復が弱いものの市場全体は堅調に推移しています。なお、中国においては市場環境の変化が懸念されます。産業・ITシステム及び先端産業部材関連市場では、自動車・輸送機器向けの設備及び関連部材が堅調に推移することが予想されます。

以上により、当社の第2四半期連結累計期間の連結業績予想は、売上収益310,000百万円(前年同期比3.0%増)、税引前利益19,200百万円(前年同期比15.3%減)、親会社株主に帰属する当期利益13,900百万円(前年同期比17.7%減)としております。

なお、第2四半期連結累計期間の連結業績予想は、業績動向及び今後の見通しを踏まえ、前回予想を次の通り修正しております。

平成28年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上収益	税引前利益	親会社株主に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	百万円 318,000	百万円 19,200	百万円 13,900	円 銭 101.07
今回修正予想(B)	310,000	19,200	13,900	101.07
増減額(B-A)	△8,000	—	—	—
増減率(%)	△2.5	—	—	—

また、通期の連結業績予想は、前回予想と同様の売上収益677,000百万円(前年同期比9.3%増)、税引前利益46,000百万円(前年同期比1.8%増)、親会社株主に帰属する当期利益34,400百万円(前年同期比10.6%増)としております。

今後とも、ハイテク・ソリューション事業におけるグローバルトップをめざすとともに、最先端・最前線の事業創造企業としてお客様視点に立ち、顧客及び市場のニーズにスピーディーに対応し、業績予想の達成をめざしてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	153,942	148,555
営業債権	136,586	122,346
有価証券及びその他の金融資産	21,629	16,079
棚卸資産	90,709	95,085
未収法人所得税	938	551
その他の流動資産	4,344	6,034
小計	408,148	388,650
売却目的で保有する資産	269	269
流動資産合計	408,417	388,919
非流動資産		
有形固定資産	71,665	71,744
無形資産	13,271	13,115
持分法で会計処理されている投資	314	344
営業債権	503	663
有価証券及びその他の金融資産	15,011	16,722
繰延税金資産	24,454	24,240
その他の非流動資産	3,070	3,051
非流動資産合計	128,289	129,878
資産合計	536,705	518,797

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業債務	121,637	107,322
その他の金融負債	14,294	14,629
未払法人所得税	8,205	3,414
未払費用	22,198	15,848
前受金	18,431	18,146
引当金	2,102	2,146
その他の流動負債	1,347	1,358
流動負債合計	188,214	162,862
非流動負債		
その他の金融負債	196	367
退職給付に係る負債	43,972	44,178
引当金	1,778	1,956
繰延税金負債	135	126
その他の非流動負債	714	623
非流動負債合計	46,795	47,250
負債合計	235,009	210,112
資本の部		
親会社株主持分		
資本金	7,938	7,938
資本剰余金	35,662	35,662
利益剰余金	239,553	243,833
その他の包括利益累計額	18,567	21,271
自己株式	△343	△345
親会社株主持分合計	301,378	308,359
非支配持分	319	326
資本合計	301,696	308,685
負債及び資本合計	536,705	518,797

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

【要約四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
売上収益	149,664	150,595
売上原価	△115,209	△116,087
売上総利益	34,455	34,508
販売費及び一般管理費	△20,470	△22,077
その他の収益	148	188
その他の費用	△69	△114
営業利益	14,063	12,506
金融収益	94	122
金融費用	△341	△829
持分法による投資損益	△14	20
受取利息及び支払利息調整後税引前四半期利益	13,802	11,819
受取利息	113	115
支払利息	△11	△13
継続事業税引前四半期利益	13,904	11,921
法人所得税費用	△4,091	△4,202
継続事業四半期利益	9,813	7,719
非継続事業四半期損失	△182	—
四半期利益	9,631	7,719
四半期利益の帰属：		
親会社株主持分		
継続事業	9,790	7,719
非継続事業	△182	—
合計	9,607	7,719
非支配持分	23	△0
合計	9,631	7,719
1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益又は四半期損失：		
基本的及び希薄化後1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益又は四半期損失(円)		
継続事業	71.18	56.12
非継続事業	△1.33	—
合計	69.85	56.12

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
四半期利益	9,631	7,719
その他の包括利益		
純損益に組み替えられない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動額	962	1,218
純損益に組み替えられない項目合計	962	1,218
純損益に組み替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	△435	1,147
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	304	347
純損益に組み替えられる可能性がある項目合計	△131	1,493
その他の包括利益合計	831	2,711
四半期包括利益	10,461	10,430
四半期包括利益の帰属：		
親会社株主持分	10,441	10,422
非支配持分	20	7
合計	10,461	10,430

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の包括利益累計額		
				その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動額	確定給付制度の再測定	在外営業活動体の換算差額
2014年4月1日	7,938	35,662	213,799	5,690	4,813	3,496
四半期利益			9,607			
その他の包括利益				962		△432
四半期包括利益	—	—	9,607	962	—	△432
自己株式の取得		△0				
配当金			△2,751			
非支配持分の取得及び処分						
利益剰余金への振替			2	△2		
所有者との取引額合計	—	△0	△2,749	△2	—	—
2014年6月30日	7,938	35,662	220,657	6,650	4,813	3,064

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額		自己株式	親会社株主持分合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額	その他の包括利益累計額合計				
2014年4月1日	△368	13,631	△334	270,696	204	270,900
四半期利益		—		9,607	23	9,631
その他の包括利益	304	834		834	△3	831
四半期包括利益	304	834	—	10,441	20	10,461
自己株式の取得		—	△1	△1		△1
配当金		—		△2,751		△2,751
非支配持分の取得及び処分		—		—	70	70
利益剰余金への振替		△2		—		—
所有者との取引額合計	—	△2	△1	△2,752	70	△2,682
2014年6月30日	△64	14,463	△335	278,385	295	278,679

当第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の包括利益累計額		
				その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動額	確定給付制度の再測定	在外営業活動体の換算差額
2015年4月1日	7,938	35,662	239,553	7,133	4,570	7,501
四半期利益			7,719			
その他の包括利益				1,218		1,139
四半期包括利益	—	—	7,719	1,218	—	1,139
自己株式の取得		△0				
配当金			△3,438			
非支配持分の取得及び処分						
利益剰余金への振替						
所有者との取引額合計	—	△0	△3,438	—	—	—
2015年6月30日	7,938	35,662	243,833	8,350	4,570	8,640

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額		自己株式	親会社株主持分合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額	その他の包括利益累計額合計				
2015年4月1日	△636	18,567	△343	301,378	319	301,696
四半期利益		—		7,719	△0	7,719
その他の包括利益	347	2,703		2,703	7	2,711
四半期包括利益	347	2,703	—	10,422	7	10,430
自己株式の取得		—	△2	△2		△2
配当金		—		△3,438		△3,438
非支配持分の取得及び処分		—		—		—
利益剰余金への振替		—		—		—
所有者との取引額合計	—	—	△2	△3,440	—	△3,440
2015年6月30日	△290	21,271	△345	308,359	326	308,685

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
営業活動に関するキャッシュ・フロー		
四半期利益	9,631	7,719
四半期利益から営業活動に関する キャッシュ・フローへの調整		
減価償却費及び無形資産償却費	2,522	2,572
法人所得税費用	4,080	4,202
持分法による投資損益	14	△20
受取利息	△113	△115
受取配当金	△84	△106
支払利息	11	13
有形固定資産、無形資産の売却等損益	41	41
営業債権の増減	12,725	15,261
棚卸資産の増減	△4,045	△3,838
営業債務の増減	△6,582	△15,674
前受金の増減	△2,700	△353
退職給付に係る負債の増減	137	153
その他	△7,569	△4,910
小計	8,068	4,944
利息の受取	118	117
配当金の受取	85	106
利息の支払	△9	△10
法人所得税の支払	△7,203	△9,137
法人所得税の還付	—	20
営業活動に関するキャッシュ・フロー	1,058	△3,962
投資活動に関するキャッシュ・フロー		
定期預金及び預け金の払戻	0	4,000
有形固定資産の取得	△2,942	△2,597
無形資産の取得	△390	△462
有形固定資産の売却	38	4
無形資産の売却	0	1
有価証券及びその他の金融資産の取得	△250	△118
有価証券及びその他の金融資産の売却及び償還	1,289	202
その他	9	14
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△2,245	1,045

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
財務活動に関するキャッシュ・フロー		
非支配持分からの払込	70	—
配当金の支払	△2,741	△3,428
非支配持分株主への配当金の支払	—	△40
自己株式の取得	△1	△2
その他	△29	△69
財務活動に関するキャッシュ・フロー	△2,701	△3,539
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響		
現金及び現金同等物の増減	△4,235	△5,386
現金及び現金同等物の期首残高	132,923	153,942
現金及び現金同等物の四半期末残高	128,688	148,555

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

①報告セグメントの収益及び損益

当社グループの継続事業からの報告セグメントの収益及び損益は以下の通りであります。セグメント損益は、EBIT(受取利息及び支払利息調整後税引前四半期利益)であります。

前第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額	連結財務 諸表計上額
	電子 デバイス システム	ファイ ンテック システム	科学・医 用シ ステム	産業・I Tシ ステム	先端産業 部材	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	29,355	1,150	38,499	16,583	63,812	149,399	261	4	149,664
セグメント間の 売上収益	17	194	285	695	485	1,677	235	△1,912	—
計	29,372	1,344	38,784	17,278	64,296	151,075	497	△1,909	149,664
セグメント損益									
EBIT	8,098	△455	6,663	△878	627	14,055	△485	232	13,802
受取利息(注2)	—	—	63	—	—	63	—	50	113
支払利息(注2)	△44	△8	—	△27	△58	△136	△0	126	△11
税引前四半期利益	8,055	△464	6,726	△905	570	13,982	△485	408	13,904

(注1)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、間接補助事業等を含んでおります。

(注2)各事業セグメントにおける受取利息及び支払利息は社内借入金に対する利子であり、社内管理上、純額後の金額にて認識しているため、純額後の金額に応じて受取利息もしくは支払利息として表示しております。また、受取利息及び支払利息の調整額は、主に事業セグメントに帰属しない本社に係る金額及び社内借入金に対する利子の戻入額であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額	連結財務 諸表計上額
	電子 デバイス システム	ファイ ンテック システム	科学・医 用シ ステム	産業・I Tシ ステム	先端産業 部材	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	28,317	1,625	40,148	16,318	63,781	150,188	166	240	150,595
セグメント間の 売上収益	86	11	285	696	532	1,609	225	△1,834	—
計	28,403	1,636	40,433	17,014	64,312	151,798	391	△1,594	150,595
セグメント損益									
EBIT	5,534	△253	6,299	△308	901	12,173	△323	△31	11,819
受取利息(注2)	—	—	69	—	—	69	—	46	115
支払利息(注2)	△69	△11	—	△20	△67	△168	△0	155	△13
税引前四半期利益	5,465	△264	6,369	△328	833	12,075	△323	169	11,921

(注1)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、間接補助事業等を含んでおります。

(注2)各事業セグメントにおける受取利息及び支払利息は社内借入金に対する利子であり、社内管理上、純額後の金額にて認識しているため、純額後の金額に応じて受取利息もしくは支払利息として表示しております。また、受取利息及び支払利息の調整額は、主に事業セグメントに帰属しない本社に係る金額及び社内借入金に対する利子の戻入額であります。

②報告セグメントの損益合計額と要約四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

セグメント損益	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
報告セグメント計	14,055	12,173
「その他」の区分の損益	△485	△323
セグメント間取引消去	8	2
その他の調整額(注)	225	△33
要約四半期連結損益計算書の 受取利息及び支払利息調整後税引前四半期利益	13,802	11,819

(注)その他の調整額は、主に事業セグメントに帰属しない全社損益であります。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期利益に対する実効税率を永久差異・税額控除・評価性引当金等を考慮して合理的に見積り、税引前四半期利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。